



## 単元別 評価規準

### 1章 科学と技術の発展

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	科学の発展の歴史を理解し、現代の科学技術文明が科学によって支えられ発展してきたことを理解している。	人間と科学技術との関係における問題点を考え、将来に向けての展望を表現することができる。	人間生活を支える技術が科学とどのように関わって発展しているか、意欲的に学習しようとしている。

### 2章 物質の科学

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	原子の構造や化学結合について理解しており、物質の性質と関係していることを理解している。	天然にある素材と人工的に作り出した素材が日常生活の中でどのように使われているかを考え、表現することができる。	金属・プラスチック・セラミックスについて学び、よりよい生活のために改良すべき点はないか意欲的に学習しようとしている。

### 3章 生命の科学

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	ヒトの眼の構造と視覚、血糖濃度の調整、免疫の概要、DNAとタンパク質の合成について理解を深め、観察・実験に関する技能を身に付けている。	錯視の実験を通して視覚が生じることを説明できる。グラフからホルモンによる血糖濃度の調節について考察できる。	ヒトの生命現象と生活との関連に興味関心を持ち、自らの経験を踏まえ意欲的に学習しようとしている。

### 4章 光や熱の科学

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	熱の性質、エネルギーの変換と保存について理解している。人類のエネルギー確保の歴史と科学技術の発展の関係を理解し、その問題点について説明できる。	身のまわりにある熱に関する現象やエネルギーに関する科学技術を見出すことができ、それに関わる観察・実験を見通しを持って行い、結果や考察を的確に表現できる。	自然界に見られる熱に関する現象に関心を持ち、意欲的に調べようとしている。エネルギーに関する科学技術に関心を持ち、科学的な見方・考え方を身に付けようとしている。

## 5章 宇宙や地球の科学

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	自然景観の成因，日本列島の成り立ちとその変化について理解し，自然景観の恩恵と自然災害のリスクを理解している。	自然災害の起きる原因や条件を理解し，災害リスクを減らすための方法について総合的に判断し，それを表現することができる。	身近な自然景観の成因や自然災害の起きる状況を理解し，災害リスクを減らすための科学的な見方・考え方を身に付けようとしている。

## 6章 これからの科学と人間生活

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	科学技術の成果と今後の課題について考察を深め，必要な実験・観察・調査等の技能を身に付けている。	課題研究を通して今後の科学研究や人間生活のあり方について考察し，それを表現することができる。	科学と人間生活の間に生じている新しい課題に関心を持ち，具体例を考え研究しようとしている。